

あなたは進んで従いますか

「天からの知恵を持つ人は.....進んで従い[ます]」。ヤコブ 3:17

101 番の歌 一致して共に働く

何を学ぶか*私たちは不完全なので、指示に従うべきだと分かっているにもかかわらず、そうするのを難しく感じる場合があります。この記事では、親、「上位の権威」、会衆で責任を委ねられている兄弟たちに従うとどんな良い結果になるかを考えます。

1. 従うのが難しいと感じることがあるのはどうしてですか。

誰かに従うのを難しく感じる場合がありますか。ダビデ王はエホバに、「あなたに進んで従う気持ちを私の内に呼び起こしてください」と祈りました。（詩 51:12 あなたによる救いの喜びを再び味わわせてください。あなたに進んで従う気持ちを私の内に呼び起こしてください）ダビデはエホバを愛していましたが、従うのを難しく感じる場合があります。私たちもそういう時があります。生まれつき、従うことに抵抗を感じる傾向を持っているからです。さらに、エホバに反抗したサタンが、私たちにも同じことをさせようといつも仕向けてきます。（コリ二 11:3 しかし、エバが蛇のずる賢さによって惑わされたように、皆さんも何かのことで考え方が腐敗させられて、キリストに示すべき誠実さや貞潔さ(*清さ)を保てなくなるのではないかと心配しています）そして、この世界は「不従順な人たちに行き渡っている」反抗的な「精神」であふれています。（エフエ 2:2 皆さんは以前、今の世の体制(*流れ)に従って歩んでいました。人々に影響を及ぼしている空気の支配者に従って歩んでいたのです。その空気つまり精神は、不従順な人たちに行き渡っています）それで、私たちは自分の罪の傾向と闘うだけでなく、反抗させようとするサタンやこの世界からの圧力にも抵抗しなければなりません。エホバやエホバが権威を与えている人たちに従うためには、真剣な努力を払う必要があります。

2. どんな人に「進んで従う」必要がありますか。（ヤコブ 3:17）

2 ヤコブ 3:17 一方、天からの知恵を持つ人は、第一に清く、次いで平和を求め、分別があり、進んで従い、憐れみと良い実に満ち、差別をせず、偽善的ではありませんを読む。聖書を書いたヤコブは、知恵を持つ人は「進んで従う」と言っています。私たちは、エホバから権威を委ねられた人に進んで従わなければなりません。もちろん、エホバの命令を無視するよう求められた場合は例外です。（使徒 4:18-20）そして2人を呼び、イエスの名によって何も言ったり教えたりしてはならないと命じた。19 しかし、ペテロとヨハネはこう答えた。「神よりもあなたの方の言うことを聞く方が、神から見て正しいことなのかどうかは、自分たちで判断してください。20 しかし、私たちとしては、見聞きしたことについて話すのをやめるわけにはいきません」)

3. 権威を持つ人に従うことが大切なのはどうしてですか。

3 エホバに従うのは、それほど難しくもないかもしれません。エホバの教えや指示は完全なものだからです。（詩 19:7 エホバの律法は完全で、力を吹き込む(*人を連れ戻す)。エホバの教え(*思い出させるもの)は信頼でき、経験の浅い人を賢くする) 一方、人間の場合はそうではありません。それでも、エホバは親や人間の政府や長老にある程度の権威を与えています。（格 6:20 わが子よ、父のおきてを守りなさい

。母の教え(*律法)を捨ててはならない。[テサ一 5:12](#) 兄弟たち、次のことをお願いします。皆さんの中で一生懸命に働き、主に仕えつつ皆さんを監督し助言を与えている人たちに、敬意を払ってください。[ペテ一 2:13, 14](#) 人間が作ったもの(*制度)全てに、主のために従ってください。高い地位にいる王にも、14 悪人を処罰して善人を褒めるために王から遣わされた総督にも従うのです) こうした人たちに従うなら、エホバに従っていることになります。とはいえ、与えられる指示に従いにくく感じることもあるかもしれません。では、エホバが権威を与えている人たちにどのように従うことができるのでしょうか。考えてみましょう。

親に従う

4. 親に従わない子供が多いのはどうしてですか。

4 今は、「親に従わ[ない]」若い人たちがたくさんいます。([テモ二 3:1, 2](#) このことを知っておきなさい。終わりの時代は困難で危機的な時になります。2 人々は自分を愛し、お金を愛し、自慢ばかりし、傲慢で、神や人を冒瀆し、親に従わず、感謝せず、不忠実に(*揺るぎない愛を持たなく)なります) どうして従わないのでしょうか。もしかしたら、親が言っていることとしていることは全然違う、と感じているのかもしれませんが。また、親の言うことは時代遅れで役に立たないし、厳し過ぎると考えている人もいます。あなたもそんなふうにしたことがありますか。聖書には、「主に喜ばれるよう親に従ってください。そうするのは正しいことです」とあります。でも、エホバのこのおきてに従うのを難しく感じている人は少なくありません。([エフエ 6:1](#) 子供は、主に喜ばれるよう(*主と結ばれている)親に従ってください。そうするのは正しいことです) では、親に従う上でどんなことが助けになりますか。

5. イエスが親に従う点で最高の手本と言えるのはどうしてですか。 ([ルカ 2:46-52](#))

5 親に従う点でイエスは最高の手本を残しました。([ペテ一 2:21-24](#) 皆さんはこうした道に招かれました。キリストでさえ皆さんのために苦しみ、その歩みに皆さんがしっかり付いてくるよう手本を示しました。22 キリストは罪を犯さず、欺きを語ったこともありませんでした。23 侮辱され(*ののしられ)ても、仕返しをしたりしませんでした。苦しめられても、相手を脅したりせず、正しく裁く方に自分を委ねました。24 杭(*木)に掛けられ、私たちの罪を体に負ってくださいました。私たちが罪に関して死に(*罪から解放され)、正しく生きられるようにするためです。「彼の傷によって皆さんは癒やされました」) イエスは完全でしたが、不完全な親に育てられました。親の失敗を目にすることや誤解されることもありましたが、敬意を払い続けました。([出 20:12](#) 父と母を敬いなさい。そうすれば、あなたの神エホバが与える土地で長く生きられる) イエスが12歳の時に起きたことを考えてみましょう。([ルカ 2:46-52](#) やっと3日後に、イエスが神殿で教師たちの真ん中に座り、話を聞いたり質問をしたりしているのが見つかった。47 イエスが話すのを聞いていた人は皆、その子の理解力と答えにとっても驚いていた。48 両親はイエスを見て大変驚き、母親が言った。「どうしてこんなことをしたの。お父さんもお母さんも必死に捜したのよ」。49 しかしイエスは言った。「なぜ捜されたのですか。私が父の家にいるはずだと思われなかったのですか」。50 けれども両親は、イエスが言っていることを理解できなかった。51 それからイエスは両親と共に下ってナザレに戻り、その後も両親に従っていた。また、母親はこうしたこと全てを注意深く心に留めた。52 イエスは引き続き成長し、ますます賢くなり、神と人から好意を受けていったを読む。) 過ぎ越しの祭りの後、ヨセフとマリアはイエスをエルサレムに置いてきてしまいました。帰りの道中で、子供たちがみんな付いてきているかを確認するのは、親の責任でした。イエスが見つかった時、マリアは心配を掛けたことでイエスを叱ります。イエスは、理不尽だと言うこともできましたが、そうするのではなく敬意を込めて答えました。ヨセフとマリアは「イエスが言っていることを理解でき」ませんでした。それでも、イエスは「その後も両親に従」いました。

6-7. 親に従う上でどんなことが助けになりますか。

6 若い皆さん、親の失敗を目にしたり、分かってもらえていないと感じたりするとき、従うのを難しく感じますか。そういう場合、何が助けになるのでしょうか。①つ目に、エホバの気持ちを考えることです。聖書によると、あなたが親に従うなら、「主にとっても喜ばれます」。(コロ 3:20 子供の皆さん、いつも親に従ってください。そうすれば、主にとっても喜ばれます) エホバは、親があなたのことを十分に理解できなかったり、受け入れにくいルールを作ったりすることがあるということをよく知っています。それでも、あなたが親に従うなら、エホバは喜んでくださいます。

7 ②つ目に、親の気持ちを考えることです。親に従うなら親を喜ばせることができ、もっと信頼してもらえます。(格 23:22-25 あなたを誕生させた父親の言うことを聞け。母親が年を取ったからといって、軽んじてはならない。23 真理を買え(*得よ)。決して売るな。知恵と指導と理解も。24 正しい人の父親は必ず喜びにあふれ、賢い子の父親になる人はその子のことを喜ぶ。25 あなたの父親と母親は喜び、あなたを産んだ母親は喜びにあふれる)そして、親ともっと仲良くなれるでしょう。ベルギーのアリグザンドラ兄弟はこう言っています。「親の言うことを聞くようになってから、親との関係はさらに良くなりました。絆も深まった」と思います。*jw.orgの「家のルールについて親と話すには」(1. 知っておくといいこと: ①ルールがないとカオスになる。②ルールは親の愛情のしるし。③ルールは親の愛情のしるし。2. できること: ①話す前に考える(親に信頼してもらっているか)。②ルールを守っているなら何を伝えたいのかよく考える。③丁寧に話す。④よく聞く。⑤親の気持ちを考える。⑥解決策を提案する。⑦親の決定を尊重する)という記事には、従うのを難しく感じるルールについて親と話し合うのに役立つ情報が載せられています。③つ目に、従うことがどのように自分のためになるかを考えることです。ブラジルのパウル兄弟はこう言っています。「親に従うことの大切さを教えてもらって、本当に良かったです。エホバや権威を持つ人たちに従う助けになっています」。聖書は、親に従うなら「物事はうまくいき、地上で長く生きられる」と教えています。(エフエ 6:2, 3 「父と母を敬いなさい」とあり、これは約束を伴う最初の命令です。3 「そうすれば物事はうまくいき(*そうすれば成功し)、地上で長く生きられる」という約束です)

8. ある若い人たちが親に従っているのはなぜですか。

8 親に従うときに物事がうまくいくことを経験している若い人たちはたくさんいます。ブラジルのレイザ姉妹は、親が携帯電話を持たせてくれない理由を初めは理解できませんでした。同年代の子たちはみんな持っていたからです。でも、やがて親が自分のことを守ってくれていたんだということに気が付きました。こう言っています。「親の言うことを、自分を縛るものではなく、自分の命を守ってくれるシートベルトのように考えるようになりました」。アメリカのエリザベスという若い姉妹は、今でも親に従うのを難しく感じることがあります。こう言っています。「親は何でこんなルールを作ったんだろう、と思う時があります。でも、親のルールのおかげで助かった時のことを思い出すようにしています」。アルメニアのモニカ姉妹は、親に従わなかったときよりも従ったときの方が物事がうまくいく、と言っています。

「上位の権威」に従う

9. 多くの人は法律に従うことについてどう感じていますか。

9 多くの人は、政府が必要であることや、「上位の権威」が定める法律の中には従うべきものもあるということを認めています。(ロマ 13:1 全ての人は上位の権威(*政府)に従わなければなりません。神

によらない権威はないからです。存在する権威は神によって相対的な地位(c*地位の高い低いはあるが、神よりは常に下位ということ)に据えられています) でも、公平でないとか厳し過ぎると思える法律には従いたくないとを感じるかもしれません。例えば、税金を払うことについてはどうでしょうか。調査によると、ヨーロッパのある国では、回答者の4分の1が、「妥当ではないと感じる場合」は税金を払う必要はない」と考えていることが分かりました。そのため、この国では政府が支払いを求めている税金の3分の2しか納められていません。



従うことについて、ヨセフとマリアからどんなことを学べるか。(10-12節を参照。)

*写真や挿絵: ヨセフとマリアが、カエサル的命令に従って登録を行うためにベツレヘムに向かっている。現代のクリスチャンも、「上位の権威」が定める交通法規を守り、税金を支払い、命や健康を守るための指示に従う。

10. 従いにくいと思える法律にも従うのはどうしてですか。

10 聖書によると、人間の政府は苦しみをもたらしてきました。サタンの権威の下にあり、間もなく滅ぼされることになっています。(詩 110:5, 6 エホバはあなたの右にいて、怒りの日に王たちを打ち倒す。6 国々に(*の間で)刑を執行し、その土地を死体であふれさせる。広大な土地(*地上全体)の支配者を打ち倒す。伝 8:9 私はこの全てを見た。地上で行われた全てについて真剣に考えた。これまでずっと、人は人を支配し、人に害を及ぼして(*人を傷つけて/人の損失となって)きた。ルカ 4:5, 6 それで悪魔はイエスを高い所に連れていき、瞬間に世界の全ての王国を見せた。6 そして言った。「この全ての権威と栄光をあげましょう。それは私に渡されており、与えたい者に与えることができます) でも、「権威に反抗する人は、神の取り決めに逆らっていることになりす」とも書かれています。エホバは秩序を守る一時的な取り決めとして、私たちが上位の権威に従うことを求めています。そのため、私たちは税金であれ敬意であれ従うことであれ、「差し出すべきものを差し出」さなければなりません。(ロマ 13:1-7 全ての人は上位の権威(*政府)に従わなければなりません。神によらない権威はないからです。存在する権威は神によって相対的な地位(c*地位の高い低いはあるが、神よりは常に下位ということ)に据えられています。2 ですから、権威に反抗する人は、神の取り決めに逆らっていることになります。逆らう人は断罪されます。3 支配者を恐れるのは、善いことを行う人ではなく、悪いことを行う人です。あなたは、権威を恐れずにいたいと思いますか。善いことを行い続けてください。そうすれば、権威者から称賛されます。4 権威者は神の奉仕者であり、あなたのために働きます。しかし、もしあなたが悪いことを行っているのであれば、恐れるべきです。権威者は目的もなく剣を帯びているわけではないからです。神の奉仕者なのであり、悪いことを行い続ける人に憤りを表明する(*処罰を加える)復讐者なのです。5 それで皆さんは、憤りを招かないためだけでなく、自分の良心のために、ぜひとも従わなければなりません。6 だからこそ、皆さんは税を納めることもしています。彼らは神の奉仕者(*公僕)であり、いつも公衆のために奉仕しているのです。7 全ての者に、差し出すべきものを差し出してください。税を求める者に税を納め、支払いを求める者に支払いをし、恐れることを求める者を恐れ、敬意を求める者を敬うのです) ある法律について、妥当ではないとか、お金が取られるとか思うかもしれません。しかし、私たちはエホバに従います。エホバは、神の命令に背くことにならない限り、上位の権威に従うように求めています。(使徒 5:29 ペテロとほかの使徒たちは答えた。「私たちは、人ではなく神に従わなければ(*統治者に従うように従わなければ)なりません」)

11-12. [ルカ 2章 1-6節](#)によると、ヨセフとマリアは従いにくいと思える命令が出された時、どうしましたか。その結果、どうになりましたか。（挿絵も参照。）

11 ヨセフとマリアは、従うのが難しいと思える命令が出た時にも 上位の権威に進んで従いました。
。（[ルカ 2:1-6](#) その頃、カエサル・アウグストゥスから全土の住民に登録の命令が出た。2（この登録はクレニオがシリア総督の時に行われた最初のものであった。）3 それで人々は皆、登録のためにそれぞれ自分の町に出掛けた。
4 ヨセフも、ナザレの町を出て、ガリラヤからユダヤに入り、ベツレヘムと呼ばれるダビデの町に上った。ダビデの家系の人だったからであり、5 彼と約束通り結婚して出産を控えたマリアと共に、登録をするためだった。6 2人がそこにいる間に、出産の時が来たを読む。）マリアが妊娠 9 カ月の頃、ローマ皇帝アウグストゥスが登録を行うようにという命令を出します。ヨセフとマリアはベツレヘムまで 150 ㌾もの起伏の多い道を移動する必要がありました。妊娠中のマリアにとってはとても大変な旅となったでしょう。母子共に安全に到着できるか心配になったはずです。もし道中で産気づいたら、どうしたらいいのでしょうか。おなかの中には将来のメシアがいたのです。「こういう状況なので、命令には従わなくていい」と 2 人は思ったのでしょうか。

12 ヨセフとマリアは、心配なことがいろいろありましたが、それでも命令に従いました。エホバはその様子を見て喜び、2 人を支えました。マリアは無事にベツレヘムに到着し、元気な男の子を産みました。こうして、聖書の預言の実現に貢献することもできました。（[ミカ 5:2](#) ベツレヘム・エフラタよ、ユダの氏族たちの中で最も小さいあなたから、私のためにイスラエルで統治者になる者が出る。その者の生まれは古く、遠い昔にさかのぼる）

13. 従うことはどのように兄弟姉妹のためになりますか。

13 上位の権威に従うなら、自分にとっても他の人にとってもためになります。法律に従うなら、罰を受けることを避けられます。（[ロマ 13:4](#) 権威者は神の奉仕者であり、あなたのために働きます。しかし、もしあなたが悪いことを行っているのであれば、恐れるべきです。権威者は目的もなく剣を帯びているわけではないからです。神の奉仕者なのであり、悪いことを行い続ける人に憤りを表明する(*処罰を加える)復讐者なのです）それだけでなく、エホバの証人への良い評判にもつながります。数十年前、ナイジェリアでこんなことがありました。集会中、王国会館に兵士たちが乗り込んできました。税金を払うことに反対している人たちを探していたのです。でも指揮官は、「エホバの証人はちゃんと税金を払う人たちだ」と言って、兵士たちを去らせました。このように一人一人が法律に従うなら、エホバの証人の良い評判に貢献できます。そして、それは仲間を守ることになるのです。（[マタ 5:16](#) 同じように、あなたたちの光を人々の前に輝かせなさい。そうすれば、人々はあなたたちの立派な行動を見て、天にいる父をたたえるでしょう）

14. 1 人の姉妹が上位の権威に「進んで従う」のに何が助けになりましたか。

14 それでも、上位の権威にいつも従うのは簡単なことではないと感じるかもしれません。アメリカのジョアンナという姉妹はこう言っています。「家族が当局から不公正な扱いを受けたことがあったので、従うのはとても大変でした」。でもジョアンナは考え方を変えるように努力しました。まず、当局についてのネガティブな感情をかき立てるようなソーシャルメディアの投稿を読むのをやめました。（[格 20:3](#) 論争を避けることは名誉となる。愚かな人は皆それに巻き込まれる）そして、人間の政府ではなくエホバを信頼することができるように、助けを祈り求めました。（[詩 9:9, 10](#) エホバは虐げられている人の安全な避難所(*高台)、苦難の時の安全な避難所。10 あなたの名を知っている人はあな

たに頼る。エホバ、あなたはご自分に導きを求める人を決して見捨てない) さらに、出版物を調べて、中立に関する記事を読みました。(ヨハ 17:16 私が世の人々のようにではないのと同じように、彼らも世の人々のようではありません) 姉妹は今では、当局に敬意を払って従うことによって「以前では考えられないぐらい穏やかな気持ちを持てている」と言っています。

エホバの組織の指示に従う

15. エホバの組織の指示に従いにくく感じることがあるのはどうしてですか。

15 エホバは、私たちが会衆で「教導している人たちに従[う]」ことを願っています。(ヘブ 13:17 皆さんを教導している(*皆さんの中で率先している)人たちに従い、進んで応じてください。その人たちは皆さんを見守っており、そのことに関して責任を問われることになります。それで、その人たちが喜んで働けるようにしてください。もし嘆きながら働くことになれば、それは皆さんのためになりません) とはいえ、これらの兄弟たちは指導者であるイエスとは違い、完全ではありません。それで、兄弟たちから従いにくい指示を与えられた時には、葛藤を感じるかもしれません。ペテロも同じような気持ちになったことがあります。モーセの律法で汚れているとされていた動物を食べるようと天使から言われた時、ペテロは3回も断りました。(使徒 10:9-16 次の日、3人が旅を続けてその町に近づいた頃、ペテロは祈りをするため昼の12時ごろ屋上に上がった。10 しかし非常に空腹になり、何かを食べたくなった。食事が準備されている間に恍惚状態になり、11 天が開いて、何か(d*器のようなもの)が下ってくるのを見た。1枚の大きな亜麻布が四隅をつるされて地上に下ろされるかのようなだった。12 その中には、あらゆる四つ足の動物や爬虫類(*地面を動く生物)や鳥が入っていた。13 そして、「立ちなさい、ペテロ。これらをほふって(*犠牲にして/殺して)食べなさい！」という声がした。14 しかしペテロは言った。「それはできません、主よ。汚れたものや清くないものはこれまで食べたことはありません」。15 すると、2度目の声がした。「神が清めたものを、汚れていると言ってはなりません」。16 こうしたことが3度起き、それ(d*器)はすぐ天に上げられた) どうしてでしょうか。その指示がこれまでとは違う新しいものだったので、受け入れにくく感じたのです。ペテロが完全な天使から指示を与えられた時にこのように感じたのであれば、私たちが不完全な人間から与えられる指示に従いにくく感じるのも不思議なことではありません。

16. 理不尽と思えるような指示を受けた時、パウロはどうしましたか。(使徒 21:23, 24, 26)

16 パウロは理不尽と思えるような指示を受けた時も、「進んで従い」ました。ユダヤ人のクリスチャンの間には、パウロが「モーセからの背教」を説いていて、モーセの律法を軽視しているといううわさが広まっていました。(使徒 21:21 しかし、その人たちは、あなたについてこういううわさを聞いています。異国人の間にいるユダヤ人全てにモーセからの背教を説き、子供に割礼を施すことも昔からの慣行に従うこともしないよう告げている、といううわさです) それで、エルサレムの長老たちは、4人の人と一緒に神殿へ行って儀式上の清めをするようとパウロに言います。パウロがモーセの律法に従っていることを示すためです。パウロは何も悪いことをしていませんでしたし、クリスチャンがモーセの律法に従う必要はもうありませんでした。それでも、パウロは指示に従い、「次の日にその人たちを連れていって一緒に儀式上の清めをし」ました。(使徒 21:23, 24 それで、今から言う通りにしてください。誓約を立てた4人の人が私たちの所にいます。24 この人たちを連れていって一緒に儀式上の清めをし、費用を出してやり、彼らが頭をそってもらえるようにしてください。そうすれば、誰もが、あなたについて聞かされているうわさには何の根拠もなく、あなたが正しく行動して律法を守っていることを知るでしょう、26 そこでパウロは、次の日にその人たちを連れていって一緒に儀式上の清めをした。そして神殿に入り、儀式上の清めの期間が終わって彼ら一人一人のために捧げ物を捧げる日を告げたを読む。) このようにパウロが進んで従った

ことによって、一致の絆が強まりました。（[ロマ 14:19](#)ですから、平和に役立つことや、励まし合う助けになることを何でも行いましょう、[21](#) 肉を食べることやぶどう酒を飲むことなど、兄弟に過ちを犯させる(*兄弟の信仰を妨げる)ような事柄は何も行わないのがよいでしょう)

17. ステファニー姉妹の経験から何が学べますか。

17 ステファニーという姉妹は、支部の決定を受け入れるのを難しく感じました。姉妹は夫と外国語のグループで奉仕を楽しんでいました。でもある時、支部はグループを閉鎖することを決定し、2人に地元の言語の会衆に戻るようという指示を与えました。ステファニーはこう言います。「すごく悲しかったです。母語の方が必要が大きいとはとても思えませんでした」。それでも、姉妹は指示に従うことにしました。こう言っています。「時間がたつにつれて、兄弟たちがなぜそのような決定をしたのかが分かってきました。会衆の中には、家族の中で1人で頑張ってエホバに仕えている兄弟姉妹がいました。そのような兄弟姉妹と本当の親子のようになって、励まし合えるようにもなりました。最近まで集会や奉仕をお休みしていた姉妹と聖書レッスンをすることもできています。自分のための個人研究の時間も、もっと取れるようになりました。指示に従うためにベストを尽くしてきたので、晴れやかな気持ちでいることができています」。

18. 従うことはどのように私たちのためになりますか。

18 私たちは、進んで従う点で成長していくことができます。イエスは「苦しんだ事柄から従順を学びました」。（[ヘブ 5:8](#) キリストは神の子であったにもかかわらず、苦しんだ事柄から従順を学びました） 私たちもイエスと同じように、大変な状況を経験する時に従順を学ぶことができます。新型コロナウイルスのパンデミックが始まった頃、私たちは王国会館での集会や家から家の伝道を中断するよう指示されました。この指示に従うのは簡単ではなかったかもしれません。でも従った結果、私たちは守られ、仲間との一致の絆を強め、エホバに喜んでいただくことができました。こうした経験は、大患難の時にどんな指示を与えられるとしてもそれに従う良い訓練になったのではないのでしょうか。私たちの命は指示に従うことに懸かっているのです。（[ヨブ 36:11](#) 人は、神に従い、仕えるなら、幸せな日々を過ごし、快い年月を送れます）

19. 私たちが進んで従いたいと思うのはどうしてですか。

19 これまで考えてきた通り、進んで従うことは素晴らしい結果につながります。でも、私たちが従うのは、何よりもエホバを愛していて、エホバに喜んでもらいたいと思っているからです。（[ヨハ 5:3](#) 神を愛するとは、神のおきてを守ることです。神のおきては重荷ではありません）エホバが私たちのためにしてくださったことに対して十分にお返しすることはできません。（[詩 116:12](#) 私は何をしてエホバにお返ししよう。私のためにしてくださった全ての良いことに対して）でも、エホバやエホバが権威を与えている人たちに従うことはできません。では、進んで従う賢い人になりましょう。そうすれば、エホバの心を喜ばせることができます。（[格 27:11](#) わが子よ、賢くあって、私の心を喜ばせよ。私をあざける(*に挑む)者に私が答えるためである）

1. 親に

・S05 イエスは完全でしたが、不完全な親に育てられました。親の失敗を目にすることや誤解されることもありましたが、敬意を払い続けました。

・S06-07 不完全な親に従うのを難しく感じる場合、何が助けになるか？

①つ目に、エホバの気持ちを考えること。あなたが不完全であってもその親に従うなら、エホバは喜ばれる。②つ目に、親の気持ちを考えること。親に従うなら親を喜ばせることができ、もっと信頼してもらえ、関係はさらに良くなる。③つ目に、従うことがどのように自分のためになるかを考える。親に従うなら、物事はうまくいき、地上で長く生きられる。

2. 「上位の権威」に

・S10 権威に反抗する人は、神の取り決めに逆らっていることになる。エホバは秩序を守る一時的な取り決めとして、私たちが上位の権威に従うことを求めている。

・S11-12 ヨセフとマリアは、従うのが難しいと思える命令(マリア妊娠中の登録旅行)が出た時にも上位の権威に進んで従い、聖書預言の実現にも貢献できた。

・S13 上位の権威に従うなら、罰を受けることを避けられ、エホバの証人の良い評判に貢献でき、仲間を守ることになる。

・S14 (ジョアンナ姉妹)かつて家族が当局から不公正な扱いを受けたことがあり、従うのが大変だった。しかし当局についてのネガティブな感情をかき立てるようなソーシャルメディアの投稿を読むのをやめ、人間の政府ではなくエホバを信頼することができるよう助けを祈り求め、中立に関する記事を読んだ。当局に敬意を払って従うことによって、以前では考えられないくらい穏やかな気持ちを持てるようになった。

3. エホバの組織の指示に

・S15 エホバは、私たちが会衆で「教え導いている人たちに従[う]」ことを願っている。ペテロが完全な天使から指示を与えられた時に難しく感じたのであれば、私たちが不完全な人間から与えられる指示に従いにくく感じるのも不思議なことではない。

・S16 パウロが理不尽と思えるような指示を受けた時も「進んで従い」「儀式上の清めをし」ため、一致の絆が強まった。

・S18 私たちは、進んで従う点で成長していくことができ、大変な状況を経験する時に従順を学べる。新型コロナウイルスのパンデミックゆえに王国会館での集会や家から家の伝道を中断するようにとの指示に従うのは簡単ではなかったが従った結果、私たちは守られ、仲間との一致の絆を強め、エホバに喜んでいただくことができた。こうした経験は、大患難の時にどんな指示を与えられるとしてもそれに従う良い訓練になった。私たちの命は指示に従うことに懸かっている。

89 番の歌 聞いて従い、神の祝福を得る

△ 私たちは不完全なので、指示に従うべきだと分かっているにもかかわらず、そうするのを難しく感じる場合があります。この記事では、親、「上位の権威」、会衆で責任を委ねられている兄弟たちに従うとどんな良い結果になるかを考えます。